

- 令和7年度の山形大学医学部地域枠については、今年度の第1回地域医療対策協議会での協議を経て、合計13名を設定しているところ（臨時定員8名、恒久定員内5名）。
- 「地域枠」の設定にあたっては、厚生労働省医政局医事課の通知において、地域枠学生の地域定着策等に関する取組みが地域医療対策協議会における協議事項とされている。
- 地域枠に関連する令和7年度の県の取組み（予算要求ベース）についてお示しさせていただくもの。  
※各取組みについては、県議会2月定例会での令和7年度当初予算成立が前提となります。

### 1 山形県医師修学資金貸与事業（県単独事業）

	地域医療従事医師確保修学資金	特定診療科医師確保修学資金
対象者	県内出身者・県外出身者	
貸与額	年額200万円	
免除要件	貸与期間の2分の3以上公立病院等に勤務（最低7年間）※うち、4年以上は医師少数区域等にある公立病院等に勤務	貸与期間の2分の3以上公的な医療機関の特定診療科に勤務（最低7年間）※うち、4年以上は医師少数区域等にある公的な医療機関の特定診療科に勤務
新規募集数	35名（地域枠学生を含む） ※令和6年度募集数：32名	

### 2 地域連携医学教育プログラム推進事業（山形大学医学部への支援事業）

	内容
事業の目的・内容	山形大学医学部と山形県内の地域中核病院が連携し、地域枠学生を含めた医学部生5～6年生を対象としたクリニカルクラークシップ（診療参加型の臨床実習）を地域の中核病院で実施。
参加病院	14病院 【村山】山形市立済生館、県立中央、寒河江市立、篠田総合、山形済生、県立河北、東北中央、北村山公立 【最上】県立新庄 【置賜】公立置賜総合、米沢市立 【庄内】日本海総合、鶴岡市立庄内、庄内余目

### 3 地域医療を担う医師等のキャリア形成推進講座（山形大学医学部寄附講座）

事業項目	取組内容	期待される効果
総合診療医との連携による山形大学医学部生の県内定着及びキャリア形成等に向けた研究	総合診療医と連携し、山形大学医学部生（地域枠学生を含む）を対象とした卒前教育等による、医学生の県内定着やキャリア形成、将来的な総合診療医の増加に資する研究等の実施	山形大学医学部生の県内定着と県内の地域医療に従事する医師の増加が期待される。